

1 月子育て情報コーナー



子育てひろば

名称	やわた 子育てひろば ☎998-7421	はちじょう 子育てひろば ☎997-8767	ゆまにて 子育てひろば ☎995-9222	楽習館 子育てひろば ☎995-3035	だいばら 子育てひろば ☎996-3839	駅前 子育てひろば (やしお子育てほ つとステーション)
場所	保健センター	八條公民館 ちびっこコミュ ニティールーム	ゆまにて 和室	やしお生涯 楽習館	だいばら 児童館 すくすくルーム	やしお子育てほ つとステーション (TX高架下)
日時 (祝日を除く)	月~木	火~金	火~金	月・水・木・金	月・火・木・金	毎日
	午前10時~午後3時					午前10時~午後4時
身体 測定	23日(火)	19日(金)	17日(水)	10日(水)	11日(木)	22日(月)
	午前10時~11時30分					
講習 など (1)	9日(火)	12日(金)	10日(水)	17日(水)	毎週月曜日	12日(金)
	午前11時~ 正午	午前10時~ 11時	午前11時30分 ~正午	午前11時~ 正午	午前11時~ 11時30分	午前11時30分~ 正午
講習 など (2)	お正月遊び	タッチケア	ボランティア お話し会	栄養相談	おはなし会	ボランティア お話し会
	15日(月)	24日(水)	31日(水)	26日(金)	25日(木)	18日(木)
	午前11時~ 正午	午前11時~ 午後1時	午前11時~ 正午	午前11時~ 正午	午前10時30分~ 11時	午前11時~ 正午
	栄養相談	巡回相談	豆まきごっこ	バルーンアート	鬼のお面づくり	栄養相談

子育てひろばは、おおむね3歳未満の児童と保護者の「子育て親子」の交流の場です。
 ※各ひろばへのご来場は公共交通機関をご利用ください。
 ※1月の休館日:全ひろば=1日(祝)~3日(水)、はちじょう子育てひろば=9日(火)

だいばら児童館 (わんぱる) ☎999-0321

☎月・火・木~日曜日 午前9時~午後5時
 休館日…毎週水曜日、1日(祝)~3日(水)
 ▼25日(木) 午前10時~午後1時
 =子育て相談 因不安や悩み
 など(1人50分程度) 定3人
 (申込順) 因窓口または電話
 で児童館へ
 ▼毎週月・火・金曜日 午前11
 時30分~ちゅうりっぷリズム
 因体操、ふれあい遊びな
 ど
 ▼毎週木曜日 午前10時~正午
 =ボールプール
 ▼毎週土・日曜日、祝日 午前
 中=電車で遊ぼう
 (小学生向けイベント)
 ▼毎日 午後4時~=チャレン
 ジランキング「なわとび」
 ▼毎週土曜日 午後2時30分~
 =なかよしひろば
 6日 キッカーボード
 13日 ビンゴゴルフ
 20日 キッカーボード
 27日 ターゲット

やしお子育てほつとステーション ☎951-0285

●利用者支援
 対妊産婦の方、子育て親子
 因子育て相談や保育施設、子育
 て支援サービスの紹介など
 ●ホームスタート
 対市内在住の就学前のお子さん
 のいる子育て親子
 因子育ての不安や悩みを聞く、
 一緒に食事を作るなど
 注:ベビーシッターや家事代行
 はしません。
 対月~土曜日(年末年始を除く)
 午前9時30分~午後4時30分
 対生後おおむね6カ月~小学
 生までのお子さん
 因保育施設までの送迎、外出時
 のお子さんのお預かりなど
 詳しくは、市ホームページをご
 覧ください。
 ●ファミリー・サポート・セン
 ター入会説明会
 対平成30年1月18日(木) 午後1時
 ~2時
 対お子さんがいて援助を希望す
 る方、援助ができる方
 因援助活動の仕組みの説明
 対窓口にまたは電話でやしお子育
 てほつとステーションへ

保健センターからのお知らせ

●ノロウイルスに注意
 ノロウイルスは強い感染力をもち、
 体内に入ると下痢やおう吐、発熱な
 どの症状を引き起こします。ほとん
 どの場合、2~3日程度で治ります
 が、脱水症状などを引き起こすこと
 があり、乳幼児や高齢者は特に注
 意が必要です。
 《予防のポイント》
 ・流水、石けんによる手洗いをしま
 しょう。
 ・食品の調理は十分な加熱をしま
 しょう。
 ・調理器具は十分に洗浄消毒をしま
 しょう。
 《おう吐物や便の処理法》
 ウイルスに感染した人のおう吐物
 や便には大量のウイルスが含まれま
 す。必ずマスクとゴム手袋を着用し、
 静かに拭き取り、拭き取った雑巾な
 どはビニール袋に入れ密閉して捨て
 ましょう。
 また、汚染された場所や物は、家
 庭用塩素系漂白剤を約200倍に薄めた
 液体が熱湯で消毒してください。
 ●高齢者インフルエンザ予防接種に
 ついて
 市が行う予防接種は、平成30年1
 月31日までです。
 既に送付している受診通知書(水
 色の通知)を持参し、委託医療機関
 で接種をしてください。また、平成
 29年12月から平成30年1月中旬に65歳
 になる方には、順次、受診通知書
 を送付します。詳しくは、保健セン
 ターへお問い合わせください。
 ●自分を守るため、大切な人を守る
 ため、HIV検査に行きましょう
 HIVとは感染すると免疫を低下
 させるウイルスです。治療しない場
 合、普段は感染しない病原体に感染
 しやすくなり、さまざまな症状を発
 症します。この状態をエイズとい
 います。

早期に感染を発見して治療を始め
 れば、エイズの発症を抑え、それま
 でとほとんど変わらない生活を送る
 ことができます。
 埼玉県ではHIV即日検査を実施
 しています。詳しくは県ホームペー
 ジ (<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/kansen/aidsinfo.html>) をご覧ください

各種検診のお知らせ

①健康づくりの料理教室
 対平成30年1月19日(金) 午前10時~
 午後1時30分
 対市内在住の方(調理未経験者歓迎)
 対「やしお八つの野菜を食べ、生
 活習慣病を予防しよう!」をテーマ
 に調理実習と講話
 対エプロン、三角巾
 定20人(申込順)
 費500円(食材料費)

②骨粗しょう症検診
 対平成30年1月21日(日) 午前10時~
 10時30分、午前10時45分~11時15分
 結果説明会 2月28日(水) 午前10時
 ~11時30分(初回の受診者のみ)
 対市内在住で20歳以上の女性の方
 内問診、骨密度測定
 定各25人(申込順)
 費200円

③ヘルシーエック健康診査
 対平成30年1月21日(日) 午前9時~
 9時45分 結果説明会 2月18日(日)
 午前9時~9時45分
 対市内在住で20歳~39歳の方(妊婦
 を除く)
 内問診、身体測定、血圧測定、尿検
 査、血液検査(貧血検査含む)、診察
 骨密度測定(女性のみ)
 定60人(申込順)
 費500円

④共通
 場保健センター
 ①②は電話、③は電話または電子

申請で保健センターへ
 ②③共通
 受診できる回数は、年度内1回
 費八潮市国民健康保険被保険者(補
 助金申請書兼同意書提出)、生活保
 護受給世帯(受給証の提示)、市民
 税非課税世帯(世帯全員の非課税証
 明書の提示)、70歳以上の方(保
 険証の提示)、65歳以上69歳までの後
 期高齢者医療被保険者(保険証の提
 示)の方は無料

1月のすこやかカレンダー

①乳幼児相談(当日受付)
 対平成30年1月11日(木) 午前9時30
 分~10時30分
 対満2カ月~未就学児

②ママのころの相談(予約制)
 対平成30年1月11日(木) 午前9時30
 分~11時(1人45分)
 対乳幼児の保護者、妊婦
 内臨床心理士による子育て上の悩み、
 不安などの相談
 定2人(予約制)

③すこやか相談(予約制)
 対平成30年1月18日(木) 午後1時30
 分~3時
 対お子さんの発育・発達やことばの
 遅れ、夜尿症、落ち着きが無いなど
 の心配がある方

④パパ・ママ学級(予約制)
 対平成30年1月21日(日) 午後1時~
 4時
 対妊娠5~7カ月の初妊婦および夫

⑤離乳食(初期)教室(予約制)
 対平成30年1月24日(水) 午前10時30
 分~正午

⑥離乳食(後期)教室(予約制)
 対平成30年1月25日(木) 午前10時30
 分~正午

⑦プレママサロン(当日受付)
 対平成30年1月30日(火) 午後1時30
 分~3時30分
 対妊婦

⑧共通
 場保健センター
 ④は電話または電子申請、②③⑤
 ⑥は電話で保健センターへ

●救急電話相談(24時間365日)
 ☎#7119(携帯電話やNTTプ
 ッシュ回線ご利用の場合) ☎048・824
 ・4199(ダイヤル回線、IP電
 話、PHSをご利用の場合)
 内急な病気やけがについて、受診の
 必要性など看護師によるアドバイ
 ス※従来の電話番号からも電話をかけ
 ることができます。
 ●大人の救急電話相談☎#7000
 ●小児救急電話相談☎#8000また
 は☎048・833・7911
 ●埼玉県救急医療情報センター
 ☎048・824・4199
 ※歯科、口腔外科、精神科のご案内
 はしていません。

●八潮市立休日診療所(小児科・内
 科) ☎995・3383
 対日曜・祝日 午前10時~正午、午
 後2時~4時
 場保健センター(公園側)
 ●草加市子ども急病夜間クリニック
 ☎954・6401
 対月・金曜日 午後7時30分~10時
 30分、土・日曜日、祝日 午後6時
 30分~10時30分
 場草加市立病院内
 対0歳~15歳の患者で内科系の症状
 (発熱、腹痛、おう吐など)
 ●財)日本中毒情報センター 大阪中
 毒110番(24時間)
 ☎072・727・2499
 内毒物(薬、化学薬品など)を誤っ
 て飲んだときの応急手当ての仕方